



薬師寺南門（関西研日記より）

CONTENTS

- 特集 | QST若手連携ネットワーク
キックオフミーティング in 播磨を開催 01
- 科学館より 02
- 関西研 日記 Day. 29
シルクロードの終点 03

特集 | QST若手連携ネットワーク

キックオフミーティング in 播磨を開催 ～若手人材の育成と地区間連携のさらなる強化に向けて～

放射光科学研究センター

◆10年、20年先を見据えたQST全体の研究力向上へ

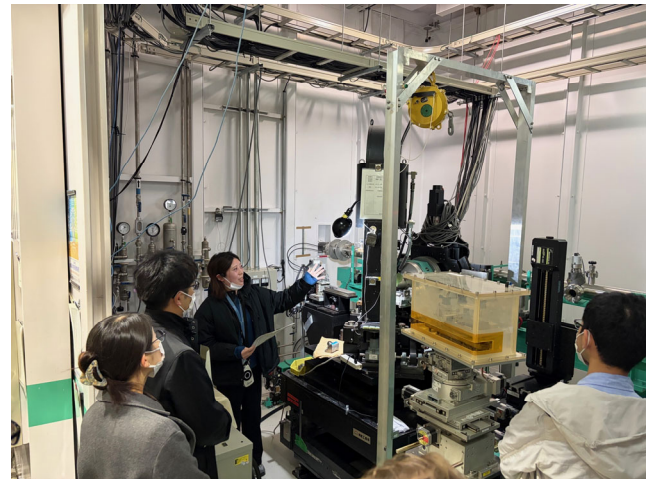
2026年3月6日、量子科学技術研究開発機構（QST）関西研播磨地区において、「QST若手連携ネットワークキックオフミーティング in 播磨」を開催しました。

量子技術分野・量子生命分野が急速に発展する中、QSTが今後10年、20年と当該分野で中核的な役割を果たしていくためには、若手職員の育成と地区間の連携強化がこれまで以上に重要となっています。本キックオフミーティングは、QSTの若手有志による地区を超えたネットワーク形成を目的として企画されたもので、高崎、千葉、木津、播磨、仙台の各地区から若手職員が集まり、オンライン参加を含め43名が参加しました。

当日は、各地区の取組紹介やフリーディスカッションを通じて、若手職員が抱える課題や関心を共有し、今後の協働の可能性について活発な議論が交わされました。本会を皮切りに、こうした交流を継続することで、地区間連携強化と若手職員の人材育成を促進し、将来を見据えたQST全体の研究力向上を図ります。



現地参加者集合写真



QST専用ビームライン見学ツアー

また、文部科学省量子研究推進室からは坂元室長補佐、安井係長に現地でご参加いただきました。文部科学省の若手職員の方々と直接意見交換できる機会は大変貴重であり、本ミーティングは大きな刺激と学びを得られる非常に有意義な場となりました。翌7日には、現地参加者を対象に、大型放射光施設Spring-8のQST専用ビームライン見学ツアーを実施しました。他地区の若手職員や文部科学省職員の方々に最先端の放射光計測装置群を紹介し、研究設備への理解を深めていただき、今後の積極的な地区間連携や共同研究を展開していきます。

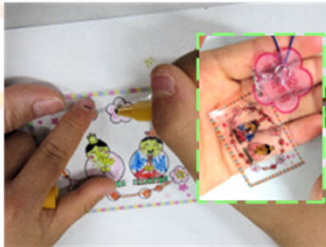
（キックオフミーティング企画 佐々木上席研究員）



3月の利用状況

一般のご家族の他、近隣の保育園や幼稚園、社会福祉団体等、1,700名を超える来館者をお迎えいたしました。また、近隣の小学校に理科工作の出前授業を行いました。3月25日から4月5日にかけて、春休み親子工作イベントを開催いたしております。

また4月26日には、京都府立南陽高等学校自然科学部の生徒さんによる、ワークショップとロビー展示を予定しております。



ひなまつりプラバン



ホワイトデーレジ



さくらポラライザー



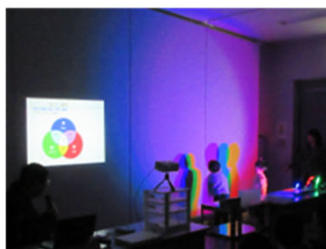
スーパーボール「春色」



春スコープ



ぶんぼうぐレジ



夕日をつくろう



出前授業工作「潜望鏡」

のぞいてみよう！不思議な光の世界

きつづ光科学館ふおとん 4月のお知らせ

★ワークショップ
 ●当日の朝、先着順にて受付いたします。【午前・午後各10名】
 ●工作は保護者同伴になります。
 ●申し込み時必ず保護者とお子様いっしょにお並びください。
 ●1家族お子様2人までの参加となり、おひとり1日1回となります。
 ●当日、都合により工作内容が変更となる場合がございます。

★光の映像シアター【無料】2階プラネタリウム
 ●先着順、定員になり次第終了となります。
 ●ご覧になれる方みなさままでお並びください。
 ●上映10分前入場開始におそい方の方の座取りはできません。
 ●当日、機器等の都合により内容が変更となる場合がございます。

月	火	水	木	金	土	日
4/1 フチスコープ	4/2 イースターキラキラボ	4/3 UVセンサー	4/4 紙コップカメラ	4/5 イースタープラバン	4/6 休館日	4/7 休館日
4/8 通常開館	4/9 通常開館	4/10 通常開館	4/11 レジ	4/12 ポラライザー	4/13 休館日	4/14 休館日
4/15 通常開館	4/16 通常開館	4/17 通常開館	4/18 赤染しみプラバン	4/19 不思議母箱	4/20 休館日	4/21 休館日
4/22 通常開館	4/23 通常開館	4/24 通常開館	4/25 春のダンス	4/26 カラフルな三層液体を作ろう！	4/27 休館日	4/28 休館日
4/29 祝 スライム	4/30 通常開館					

2026年4月13日(月)～19日(日)『第67回 科学技術週間』です

Special!!
 4/26日は京都府立南陽高等学校自然科学部の生徒さんによるワークショップです
 1F展示コーナーもあります★

平日
 11:00(10:50入場) 14:00(13:50入場) 15:40(15:30入場)
土曜
 11:00(10:50入場) 14:00(13:50入場) 15:40(15:30入場)
日曜
 11:00(10:50入場) 14:00(13:50入場) 15:40(15:30入場)

関西研 日記

Day. 29

シルクロードの
終点



奈良市南西部、西ノ京に所在する薬師寺は、東大寺や興福寺と並び、世界遺産「古都奈良の文化財」の一角を占める。飛鳥時代に天武天皇が皇后（後の持統天皇）の病氣平癒を祈って藤原京中心部に造営した後、平城宮遷都に伴い、現在の地（平城京六条二坊）に移設されたという。興福寺と並び法相宗の大本山で、西遊記でおなじみ玄奘三蔵に連なるという。

余談だが、幼い頃に眼病に良いと1200段余りの階段を誇る出雲の一畑薬師寺に参拝したことがある。本人にはドングリをかき集めていた記憶しかないが、両親によれば半べそをかきながら登ったらしい（ともあれ靈験はあらたかであったようだ）。一方こちらの薬師寺は平野部に位置しており、ドングリに目移りしながら必死に山を登る必要などない。境内は広いものの、参拝しやすいのはありがたい限りである。なお、時期によっては方々で美しい紅葉がみられるため、やはり目移りする。

南門を抜け、二天王像（持国天・増長天？珍しく金剛力士ではない）に睨まれながら中門をくぐると大きく開けた境内に出る。東西に三重塔、中央に金堂を配した左右対称な伽藍はシンプルな配置ながらどこから見ても美しい。さらに古い法隆寺においては西に塔、東に金堂と非対称になっているところ、時代の移り変わりが見えるというものである。さて、この三重塔であるが、東塔は730年の創建時から（解体・修復を繰り返しても）現存しており彩色が失われている一方、西塔は再建されているため色鮮やかだ。往時の姿と1300年を経た姿を見比べるのも一興だろう。いずれも大きな裳階（もこし）を持ち、一見すると六重にも見える。この屋根と裳階が醸し出すリズム感が「凍れる音楽」とも称される由縁なのだろう。それに絡めてかどうかは知らないが、毎年境内で様々なアーティストが奉納コンサートを行っている。ちなみに去年は石井竜也氏が「東塔降臨」なされた。



西塔
1981年再建



金堂（手前）と大講堂（奥）
金堂は1976年、大講堂は2003年再建



東塔（730年から現存）
修復の苦労は某NHK番組にも

これまた裳階をもつ大きな金堂に目を移そう。「薬師寺」の名の通りご本尊は薬師如来像とその左右に日光菩薩像・月光菩薩像を配置した薬師三尊である。薬師三尊の最高傑作とも称される像そのものに目を奪われがちだが、台座に施された細かな装飾にも目を向けていただきたい。中国の四神やインドの力神、ペルシャの蓮華文様やギリシャの葡萄唐草文様と、国際色豊かな意匠からは当時の文化伝達の様子が偲ばれる。奈良がシルクロードの終点と言われるのもむべなるかな。なお、金堂内では定期的に辻説法が行われており、僧侶の軽妙な語り口に乘せて薬師寺の由縁が語られる。訪問時にはじっくり聞く時間がなかったのが惜しまれるが、多くの参拝者をドッカンドッカン湧かせていた。

紹介するには紙面が足りなくなってしまったが、金堂北側の大講堂、東側の東院堂にもさも当然とばかりに国宝が安置されているので、時間が許せば是非ぐるりと巡ることをお勧めする。奈良市中心部からは少し外れるものの、それ故に東大寺・興福寺のような混雑もなく静かに見て回ることができる。北に隣接する唐招提寺と併せて回ってみてはいかがか。

近鉄西ノ京駅から徒歩1分（北受付）。木津地区から車で30分、播磨地区から車で2.5時間程度。

今月のギャラリ



けいはんな科学体験フェスティバル2026

2026 **3/7** 土

けいはんなプラザ 精華町光台一丁目7番地
 ①10:00~12:30 (受付 9:40~)
 ②13:30~16:00 (受付13:10~)
 定員各回200名 (定員を越えた場合は抽選) ※入替制

事前申込制
対象小学生

科学をテーマにした工作や体験など楽しいプログラムがいっぱい。
科学のふしぎやおもしろさを体験しよう!

参加無料

申込方法 / ※1月下旬より申込開始

- 申込期間: 2月18日(水)必着
- 申込締切: 2月25日(水)15時までに
全員に連絡します。
- 申込・詳細
<https://kscan.jp/> または二次元コードから

やきぶろろ
K-Scan
2026年4月号

今年も3期「ナイル」で
イベントがあるよ。
くわしくはくらぶを見てね!

●詳細は「K-Scan」のウェブサイトで、順次公開します。 <https://kscan.jp/>
 ●お問い合わせはメールでのお願いです。「K-Scan」事務局 contact@kscan.jp
 主催: けいはんな科学体験フェスティバル実行委員会 (K-Scan) (イニキエール)
 共催: 京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校
 協賛: 京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校
 後援: 京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校
 協賛: 京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校、京都市立木津川小学校

3月7日(土)に開催された、けいはんな科学体験フェスティバルに出展してきました。
 光が虹色のハート型に変わる「ホロスペックフィルム」を使って光源を覗くスコープを作るワークショップを行いました。
 作ったスコープをいろいろな光源に向けて観察する様子が見られて、多くの方に楽しんでいただきました!(木津地区)



関西研だより



2026年4月号
 発行日: 2026年4月1日
 発行元: 関西光量子科学研究所
 〒619-0215
 京都府木津川市梅美台8丁目1番地7
 Tel: 0774-85-2914
 Fax: 050-3730-8563

関西研ホームページ <https://www.qst.go.jp/site/kansai/>
 関西研YouTube https://www.youtube.com/channel/UCGQohC8igUdeiLFTx_1KhtA
 関西研X https://twitter.com/kpsi_kizu